

治験・受託研究審査委員会議事録

開催日時 開催場所	2021年1月18日(月) 17時30分～18時30分 場所:4階第2会議室
出席者(敬称略) 計8人	院内委員:佐藤 幸人、菅原 誠、平林 正孝、田村 淳、奥 由香、駒井 隆夫、大城 理 外部委員:木下 卓男
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	<p>【審議事項・報告事項】</p> <p>議題 Hexal社及びSandoz社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象としたSOK583A1の第 相試験 治験実施の適否について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 中外製薬株式会社の依頼による第 / 相臨床試験 治験実施の適否について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 ファイザー株式会社の依頼による、ワクチンの接種を受けた母親から生まれた乳児を対象としたPF-06928316の第 相試験 治験実施の適否について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 中外製薬株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象としたRO6867461の第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 中外製薬株式会社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象としたFaricimabの第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫を対象としたRTH258の第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報、重篤な有害事象に関する報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 バルティスファーマ株式会社の依頼による網膜中心静脈閉塞症を対象としたRTH258の第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による網膜静脈分枝閉塞症を対象としたRTH258の第 相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 マイランEPD合同会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象としてMYL-1701P(M710)の有効性及び安全性をEylea®と比較評価する多施設共同無作為化二重遮蔽実薬対照試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 バイエル薬品株式会社の依頼による滲出型加齢黄斑変性患者を対象に高用量アフリベルセプトの有効性及び安全性を検討する無作為化二重遮蔽実薬対照第III相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p>

議題 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による胸膜中皮腫を対象とした BMS-936558/BMS-734016 の第 3 相試験

治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした LY3009806(ラムシルマブ)の第 b/ 相試験

依頼者からの新たな安全性情報、治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺癌に対する第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報、治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 平野勝也(自ら治験を実施する者)の依頼による進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ペバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第 III 相比較試験

新たな安全性情報、治験に関する変更申請、モニタリング報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 Delta-Fly Pharma 株式会社の依頼による EGFR 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌患者を対象とした DFP-14323 と低用量 EGFR-TKI 併用治療の臨床第 相試験

治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 平野勝也(自ら治験を実施する者)の依頼による PD-L1 \geq 50%の局所進行非小細胞肺癌患者に対する放射線療法なしでの Pembrolizumab+プラチナ併用化学療法の多施設共同単群第 相 医師主導治験(WJOG11819L)

治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 (治験国内管理人)IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 CSL ベーリング株式会社の依頼による ACS 患者を対象とした CSL112 の二重盲検第 3 相臨床試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402(Bardoxolone methyl)の第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題 アッヴィ合同会社の依頼による日本の中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるステロイド外用薬併用下のウバダシチニブの安全性を評価する第 III 相無作為化多施設共同二重盲検試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

議題①ノバルティスファーマ株式会社の依頼による慢性特発性蕁麻疹を対象とした QGE031 の第 III 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

	<p>審議結果:承認</p> <p>議題⑳諏訪裕文(自ら治験を実施する者)の依頼による手術可能なホルモン感受性HER2陰性原発性乳癌の術前療法として、ホルモン療法+パルボシクリブとホルモン療法+プラセボを比較する第Ⅲ相ランダム化二重盲検比較試験</p> <p>新たな安全性情報、治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>
特記事項	